

実需給2年度前の業務の状況報告について (容量停止計画の調整)

2022年10月27日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

- 本資料では、実需給年度の2年度前に実施する容量停止計画の調整期間中における情報提供についてご説明します。
 - ▶ 公表資料の内容について
 - ▶ 情報公表のスケジュールについて
 - ▶ 容量市場システムでの確認事項について

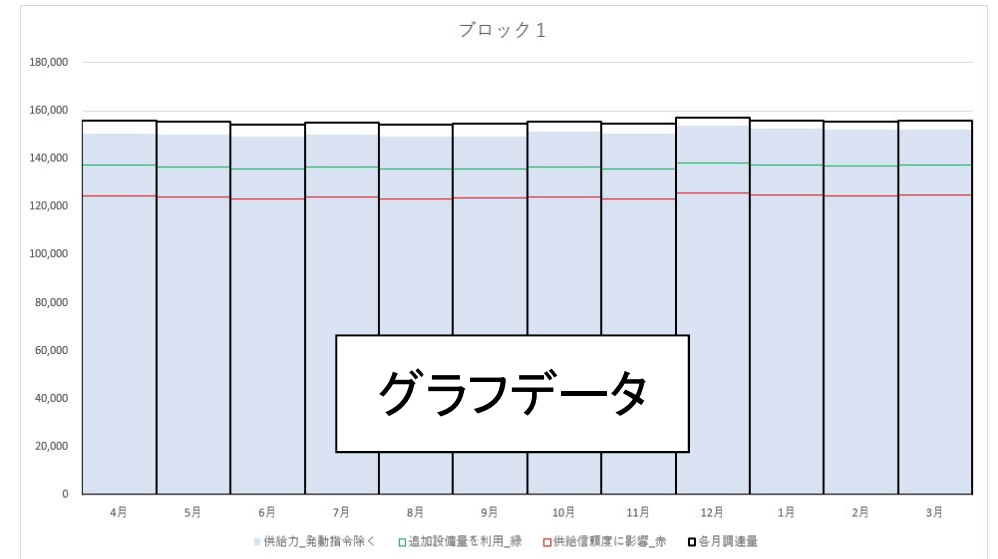
2. 供給信頼度にもとづく情報提供について

①公表資料の内容について (1/4)

- 供給信頼度の確保状況に関して、次の情報を提供します。
 - ブロック、月毎の作業停止量
 - ブロック、月毎の作業可能量_緑 (追加設備量を利用する基準までの作業可能量)
 - ブロック、月毎の作業可能量_赤 (供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量)
 - ブロック、月毎のEUE
- 表データおよびグラフデータを提供します。以降のページで各データの詳細についてご説明します。

<公表情報イメージ>

エリア	4月				5月				
	作業可能量_緑	作業可能量_赤	作業停止量	EUE	作業可能量_緑	作業可能量_赤	作業停止量	EUE	
ブロック1(九州以外)	13775.93642	31398.90442	5459.648464	0.005272622	18760.68346	31182.41146	5537.688378	0.004272964	
ブロック2(九州)	1741.968674	2898.288674	1413.998	0.006424863	1737.04406	2892.57206	1413.998	0.009327724	
全国	20517.90509	34297.19309	6873.646464	0.005370599	20497.72752	34074.98352	6951.686378	0.004701835	
北海道	2229.99775	3862.38175	0	0.001777166	2251.620849	3746.124849	0	0.002578819	
東北	2138.253084	3548.013084	表データ	0.002991612	32041	3544.332041	0	0.00368784	
東京	6570.022436	10948.19844			28144	10971.37744	0	0.004579884	
中部	2983.568992	4968.320992			1302191239	2953.977227	4922.889227	129.2211239	0.004297637
北陸	706.0061514	1172.494151			118.761	708.3942839	1174.882284	124.749	0.003661534
関西	2524.284511	4200.948511	4218.66934	0.005204294	2479.717823	4132.621823	4291.719254	0.005294529	
中国	954.4295366	1584.861537	0	0.005494595	950.0972611	1572.609261	0	0.005581026	
四国	669.3739557	1113.685956	991.999	0.003655375	673.2625316	1117.574532	991.999	0.003665804	



減額率の試算に必要な情報

分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
減額率	5459.648	5537.688	5116.531	5309.578	4974.39	5231.437	4233.203	4139.89	3411.176	3432.562	3320.625	3726.478
作業停止量	18775.94	18760.68	18640.48	18735.9	18625.38	18722.23	18720.66	18642.58	18980.08	18830.17	18777.3	18835.27
追加設備量(基準量)	31398.9	31182.41	30975.08	31139.62	30953.65	31071.69	31146.34	30985.11	31543.57	31301.79	31210.12	31309.27
作業可能量(基準量)	18775.94	18760.68	18640.48	18735.9	18625.38	18722.23	18720.66	18642.58	18980.08	18830.17	18777.3	18835.27

2. 供給信頼度にもとづく情報提供について

①公表資料の内容について (2/4)

■ 表データに記載の内容は以下の通りです。ブロック、月毎の情報を提供します。

➤ 作業可能量_緑、作業可能量_赤、作業停止量、EUE

※参考情報でエリア毎の情報も提供

■ **基準を超過している箇所**については、**表データで色塗り表示**にしまして掲載します。

➤ **緑塗箇所**：追加設備量を利用する基準を超過している箇所

➤ **赤塗箇所**：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所

エリア	4月				5月			
	作業可能量_緑	作業可能量_赤	作業停止量	EUE	作業可能量_緑	作業可能量_赤	作業停止量	EUE
ブロック1(九州以外)	18775.93642	31398.90442	5459.648464	0.005272622	18760.68346	31182.41146	5537.688378	0.004272964
ブロック2(九州)	1741.968674	2898.288674	1413.998	0.006424863	1737.04406	2892.57206	1413.998	0.009327724
全国	20517.90509	34297.19200	6873.646464	0.005270500	20497.72752	34074.98252	6951.686378	0.004701825
北海道	2229.99775							
東北	2138.253084							
東京	6570.022436							
中部	2983.568992							
北陸	706.0061514	1172.494151	118.761	0.003637241	708.3942839	1174.882284	124.749	0.003661534
関西	2524.284511	4200.948511	4218.66934	0.005204294	2479.717823	4132.621823	4291.719254	0.005294529
中国	954.4295366	1584.861537	0	0.005494595	950.0972611	1572.609261	0	0.005581026
四国	669.3739557	1113.685956	991.999	0.003655375	673.2625316	1117.574532	991.999	0.003665804

作業可能量_緑：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
 作業可能量_赤：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
 作業停止量：点検等作業により出力停止する容量
 EUE：供給信頼度(EUE)の値

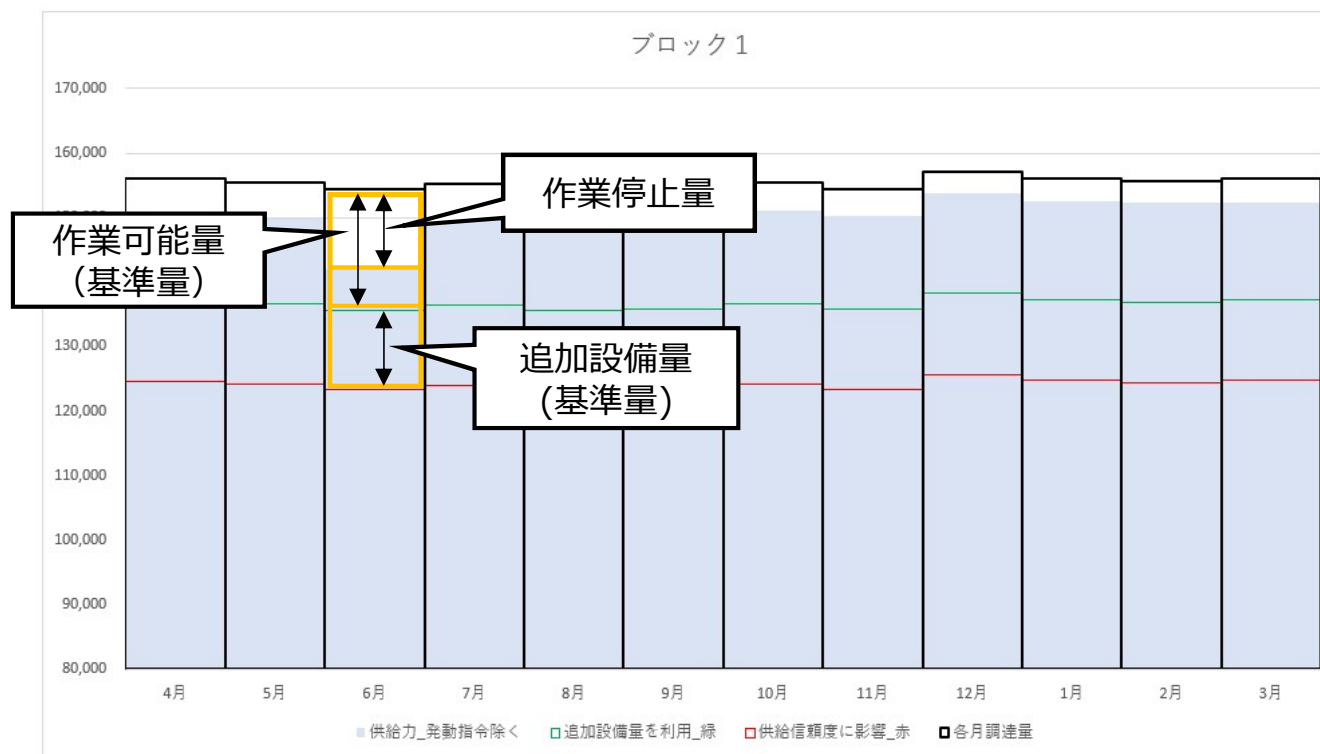
2. 供給信頼度にもとづく情報提供について

①公表資料の内容について (3/4)

■ グラフデータに記載の内容は以下の通りです。ブロック、月毎の情報を提供します。

- 各月調達量、供給力（発動指令除く）、追加設備量を利用する基準、供給信頼度に影響を与える基準
- 減額率、作業停止量、追加設備量（基準量）、作業可能量（基準量）

※参考情報でエリア毎の情報も提供



容量停止計画単位の
減額率算出に適用する項目

減額率の試算に必要な情報

分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
減額率	0.070846	0.069149	0.065942	0.063053	0.076702	0.075345	0.082035	0.085266	0.084006	0.085302	0.085623	0.07812
作業停止量	18775.94	18760.68	12321.38	18735.9	18625.38	18722.23	18720.66	18642.58	18980.08	18830.17	18777.3	18835.27
追加設備量(基準量)	31398.9	31182.41	12335.65	31138.62	30953.65	31071.89	31146.34	30985.11	31543.57	31301.79	31210.12	31309.27
作業可能量(基準量)	18775.94	18760.68	18640.28	18735.9	18625.38	18722.23	18720.66	18642.58	18980.08	18830.17	18777.3	18835.27

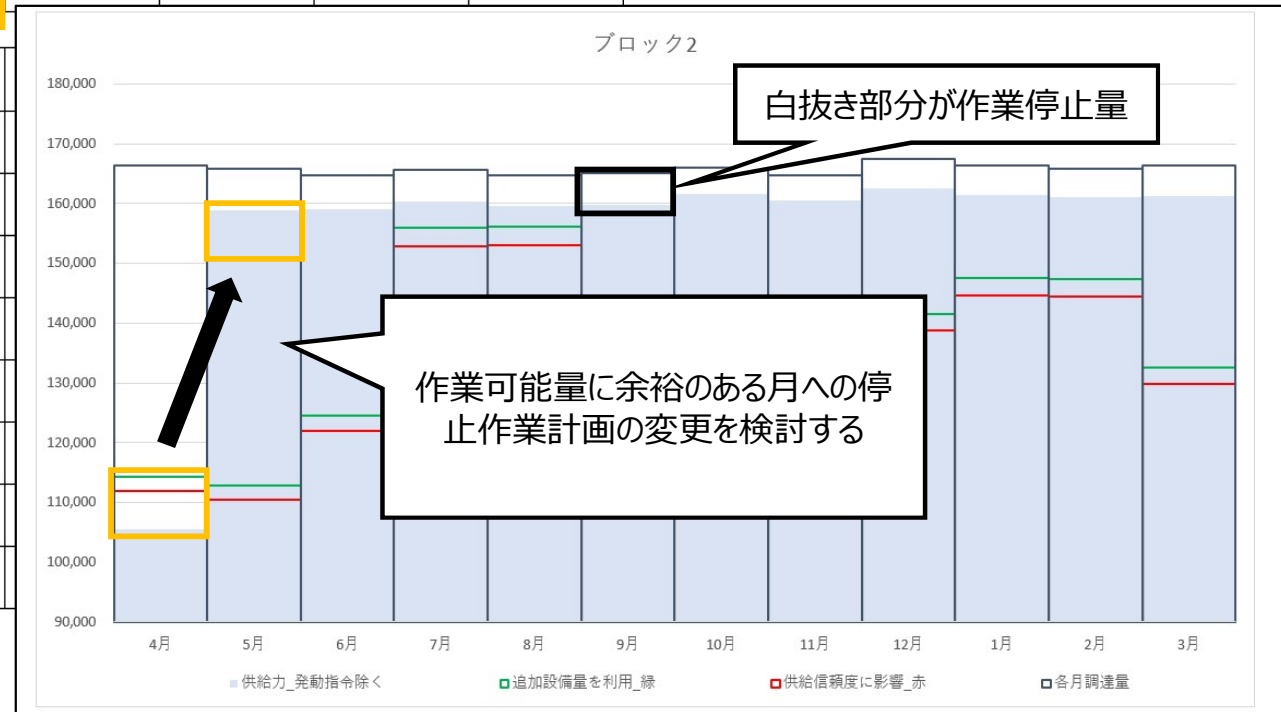
2. 供給信頼度にもとづく情報提供について

①公表資料の内容について (4/4)

■ 容量提供事業者さまにおかれましては、表データおよびグラフデータによって、基準を超過している箇所や作業量を確認いただき、作業可能量に空きのある別時期への作業計画変更をご検討ください。

エリア	4月				5月			
	作業可能量 緑	作業可能量 赤	作業 停止量	EUE	作業可能量 緑	作業可能量 赤	作業 停止量	EUE
ブロック1(九州以外)	18760.68346	31182.41146	5537.688378	0.004272964	18760.68346	31182.41146	5537.688378	0.004272964
ブロック2(九州)	1741.968674	2898.288674	1413.998	0.006424863	1737.04406	2892.57206	1413.998	0.009327724
全国	20517.96214	34297.19309	6873.646464	0.005370599				
北海道				0.01777166				
東北				0.05995427				
東京				0.07587011				
中部				0.02991612				
北陸	706.0061514	1172.494151	118.761	0.003637241				
関西	2524.284511	4200.948511	4218.66934	0.005204294				
中国	954.4295366	1584.861537	0	0.005494595				
四国	669.3739557	1113.685956	991.999	0.003655375				

ブロック2の4月の作業が供給信頼度に影響を与えることを確認



2. 供給信頼度にもとづく情報提供について

②情報公表のスケジュール

- 供給信頼度の確保状況に関して毎営業日で情報を本機関HP上に掲載します。
- 容量停止計画データの集計について、**毎営業日15時を締めとして供給信頼度の確保状況を算定し、翌営業日13時頃に掲載**します。HPの掲載した後に、容量市場システムから掲載の旨を通知します。
- 調整期間中の各STEPの終了時に、供給信頼度確保の基準を満たしているエリアや時期については、調整不調電源の対象外として確定いたします。
- **容量提供事業者**には供給信頼度の確保状況に関する**掲載情報の更新を確認**いただきますとともに、**必要に応じて容量停止計画の変更・修正の対応**をお願いいたします。

項目	スケジュール
容量停止計画の状況確認	毎営業日15時締めで 供給信頼度確保状況を集計 ※15時~18時の間は変更・取下げができません
供給信頼度の確保状況の公表	翌営業日13時頃を予定

2. 供給信頼度にもとづく情報提供について

③容量市場システムでの確認事項について

■ 調整期間中、下記の各STEP終了時点での調整不調電源に該当している状況が容量市場システムへ登録されます。登録完了後、システムよりメールにてお知らせします。

- STEP1 … 2022年11月01日～2022年11月11日（条件：全電源が計画変更可能）
- STEP2 … 2022年11月14日～2022年12月02日（条件：供給信頼度に影響を与える月への計画変更不可）
- STEP3 … 2022年12月05日～2022年12月23日（条件：原則、調整不調電源が計画変更可能）
- STEP4 … 2022年12月26日～2022年12月28日（供給信頼度に影響有の状況が解消されない場合のみ実施）

<容量市場システムでの確認イメージ>

容量市場システム		ログアウト
電源等情報詳細画面		
TOP > 参加登録 > 電源等情報管理 > 電源等情報一覧画面 > 電源等情報詳細画面		
実需給年度	2044	
事業者コード	7Y03	
参加登録申請者名	事業者C	
電源等識別番号	0000010110	
電源等の名称	事業者C000_安定 1	
受電地点特定番号	1234567890123456789011	
系統コード	20031	
エリア名	中部	
同時最大受電電力[kW]	110,000	
経過措置係数[%]	58.00	
余力活用契約締結	無	
調整不調電源情報	日数	30.0000
	減額率[%]	6.0000
	広域機関判断結果	

<調整不調電源情報の確認項目>

- ・対象日数
- ・減額率
- ・広域機関判断結果

<調整不調電源情報の減額の算定について>

容量市場システム上で確認できる対象日数・減額率は応札単位にまとめた値となります。

容量市場システムに登録された減額率・日数データをもとに減額の算定を行います。

■ 容量市場システムに登録される減額率および調整不調日数は、次の手順で算定されます。

(1) 調整不調エリア・月の判定

(2) 提出済みの容量停止計画の調整不調電源の判定

(3) 調整不調電源の減額算定 (容量停止計画単位で減額率・停止日数から算定)

(4) (3) で算定した容量停止計画ごとの減額 (円) を電源等識別番号単位 (応札単位) に集計

(5) (4) で集計した減額 (円) から減額率 (%)、調整不調日数 (日) を算定※

※減額率、調整不調日数が両方変数のため、**算定は減額率を0.3%相当で固定し、調整不調日数を算定**

※減額率、調整不調日数は小数第4位で登録されます